

～自分やふるさとに誇りをもち、夢や希望にむかう子ども～  
○ 自ら学ぶ子ども  
○ こころ豊かな子ども  
○ たくましい子ども

# 玉っ子

NO13 R4.11.4

文責 校長 佐藤則之

登録してみませんか

## 学校支援ボランティア

コロナ禍となつてから、子どもたちの教育活動に対して保護者の皆様にボランティアとしてご協力を依頼する機会が、感染防止の観点から難しい状況となり限定的になっていいます。また、教職員が異動等で入れ替わったこと等も重なり、担任から保護者の方あてにボランティアとして協力依頼する機会がここ2・3年の間に少なくなってきました。

コロナ禍3年目の現在は、感染防止対策についての知見も広まっていることから、対策を十分に行った上での学習支援ボランティアは、教育活動を充実させるための大きな力の一つになると考えます。

そこで、今後の教育活動等を充実させるため、感染状況を踏まえた上で、保護者の方にも学習ボランティアとしてのお手伝いを依頼したいと考えています。ただ、**今までの保護者ボランティアの協力依頼は、万が一活動中にけが等をされた場合の補償がありませんでした。**そこで、子どもたちの教育活動にかかる学習支援ボランティアご協力いただける方は、大玉村が取り組んでいる「学校支援ボランティア」に登録いただくことをお勧めします。「スポーツ安全保険」が適用となり、万が一活動中にけが等をされた場合等は補償の対象となります（保険料負担はありません）。学校としても安心して依頼することができます。

登録に際し下記の内容については「地域学校協働本部(村教委)」との確認済みです。

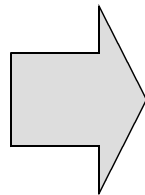
- 玉井小学校に限定した申し込みが可能
- 学年を限定することも可能

**【 問い合わせ・申し込み先：教育委員会生涯学習課、学校どちらでも構いません 】**

応募票を本日配付しましたのでご覧いただければ幸いです。  
(村ホームページにも掲載してあります)

### 学校単独では

- 各学年が、学年だより等で保護者に情報提供、協力依頼をする。
- 希望者を集約・調整し、依頼する。(担任や学年委員等)調整等に時間がかかる場合がある。
- 「安全保険」をかけていないため、万が一けが等をされた場合は自己責任となる。



### 大玉村学校支援ボランティアでは…

- 学校から「地域学校協働本部(村教委)」へ支援ボランティアの協力申請をする。
- 「地域学校協働本部(村教委)」からボランティア登録者にLINE またはメールにて情報を提供し、協力要請を行う。
- 「地域学校協働本部(村教委)」が人数を調整し、協力者を確定し学校へ連絡する。
- 「安全保険」が適用となるため、万が一けが等をされた場合、補償の対象となる。(事務局で加入します)

### 今までも…

- ・新入生の下校指導
- ・家庭科授業の補助
- ・畑の除草
- ・見学引率補助
- ・体力テスト計測補助
- ・個別懇談時の預かり
- ・クリーン活動補助

